

「グループ広報」の現状と課題

日本企業のM&Aや外資系企業との資本提携が急増し、グローバル化が一層進展しています。また、グループで統一のブランドマネジメントが重要視されるようになってきました。企業グループ内の従業員の意識統一や理念の共有についても、インターナル広報の課題として注目されています。一方、経営環境が大きく変化する中で、海外子会社で多額の減損損失が発生する例なども見られます。このようなさまざまな課題について、グローバルな視点でグループ広報を行っておられる企業の事例を挙げ、グループ経営に詳しい方々と議論していただきます。

日時：2017年3月6日(月)18:00～20:30

会場：私学会館アルカディア(市ヶ谷)

●基調講演

(株)プラップジャパン

コミュニケーションサービス本部 笹尾智子氏

●パネリスト

日産自動車株式会社グローバルコミュニケーション本部

国内広報部部長 濱口貞行氏

(株)資生堂 広報部長 上岡典彦氏

一般財団法人 経済広報センター常務理事 佐桑徹氏

●参加費： 会員4000円 非会員5000円 学生会員3000円

●参加申込・お問い合わせ： 日本広報学会

jsccsty@gamma.ocn.ne.jp 03(5283)1104

会員外の参加も歓迎します。お誘い合わせのうえ、ご参加ください。